

中学校 中学校第3学年 道徳学習指導案

平成27年12月11日 金曜日 第4校時
3年 生徒数
指導者

- 1 主題名 学校や仲間に誇りをもつ（内容項目 4－（7）愛校心）
- 2 資料名 コラム 「旅立ちの日に」（出典 わたしたちの道徳中学校 文部科学省）
- 3 主題設定の理由・キャリア観（キャリア教育の視点に関わる部分にアンダーライン）

（1）ねらいや指導内容についての教師の考え方

学級や学校にあっては、生徒一人ひとりがその役割と責任を果たすことや、教師や学校の人々によって、学級や学校で様々な指導を受けたり支えられたりしながら、人間関係を深め、協力して生活することを通して尊敬や感謝の気持ちが育まれる。

上分小中学校で、ともに同じ時間を過ごすのもあとわずかとなった。小中合同の運動会・文化祭では最高学年としてリーダーシップを発揮しながら行事を成功させ、ともに伝統や校風を培ってきた。そして、最後の大切な行事となる卒業式で歌う「旅立ちの日に」を心をこめて取り組むことで、自分たちの学校を改めて見つめ直し、より良い学校の伝統として後輩たちへ伝えていきたいという思いを高めさせたい。

（2）生徒の実態と教師の願い

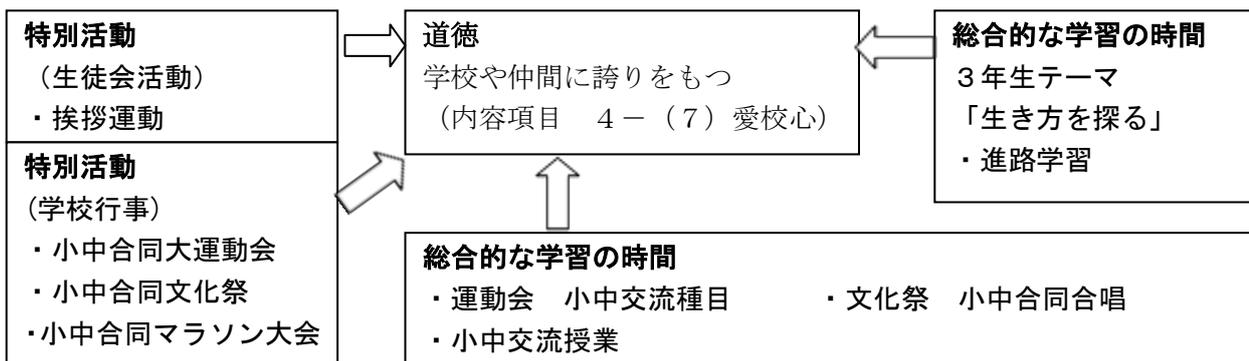
本学級の生徒は、明るく前向きに、進路実現を目の前にして落ち着いた学校生活が送れている。そして、地域の宝としてたくさんの地域の方から育てていただき、地域を愛する人間に育っていると感じる。その恩返しとして、小中学校の行事では懸命に取り組む姿を見せている。しかし、生徒の実態は、学級や学校に愛着や誇りを持ち、自分を支えてくれる人々に対して感謝や尊敬の念を持っているとは言い難い。

このような生徒たちに学校の一員としての自覚をもち、より良い校風を築こうという態度で、卒業式では上分で学んだことを誇りに思い、旅立って行ってほしい。

（3）使用する資料の特質及び生徒の実態と関わらせた指導の方策

合唱曲「旅立ちの日に」は、コラムにもあるように、全国の多くの中学校の卒業式で愛唱される歌である。合唱曲「旅立ちの日に」に込められた願いや思いを考えることで、自分たちもより良い校風作り上げてきた3年生であることに気づかせたい。そして、「後輩に伝えていきたい上分のより良い伝統や校風とは何か」をワークシートへ個の考えから班の考えにまとめ、学級全体で共有することで、自分が学校生活の中でたくさんの人々によって支えられてきたことに感謝する気持ちを高めさせたい。また、この「旅立ちの日に」を取り組む前段として、今まで支えてくれたなかまや保護者・地域の方に感謝の気持ちをもって、上分を旅立つ最後に全員で協力してより良い校風を築く意欲が高まる機会としたい。また、班会や発表する場面では相手意識をもたせてコミュニケーションスキルを養いたい。

4 他の教育活動との関連



6 本時の指導

(1) ねらい

- ・学校の一員としての自覚を持ち、学校の人々に対する畏敬の念を深め、協力してより良い校風を発展させる態度を養う。

キャリアの視点でつきたい力

- ・自分と違う考えを受け入れながら、自分の考えと相手意識をもち適切に伝えることができる。

【人間関係形成能力・社会形成能力】

(2) 展開

	学 習 活 動	主な発問と予想される生徒の反応	指導上の留意点 ☆キャリア教育視点での留意点
導 入	1 今年の卒業式を振り返る。	○この写真を見て思い出すことは何ですか。 ・去年の卒業式。 ・「旅立ちの日に」を歌った。 ・先輩の姿に感動した。	・写真を示し、今年の卒業式を振り返らせる。 ・最後の大切な行事に向けて取り組む意識を高めさせる。
展 開	2 資料 コラム「旅立ちの日に」を読んで話し合う。 ①初発の感想を伝える。 ②「旅立ちの日に」の楽曲にこめられた願いや思いを考える。 ③上分の良さを考える。	○資料を読んだ感想を伝え合う。 ○楽曲にこめられた願いや思いを考えよう。(校長先生・坂本先生、卒業生) ・学校を歌の力で変えたい。 ・みんなで一つのものを作る喜びを生徒たちに経験してほしい。 ・いつまでのこの歌を受け継いでほしい。 ・この歌を学校の伝統にしてほしい。 ○もうすぐ卒業生となるが、上分に来てよかったことはどんなことか。 ・地域の方が温かく応援してくれる。 ・小中で取り組む行事がある。 ・部活動に目標を持って取り組んでいる。	・コラム「旅立ちの日に」を読み、楽曲誕生の背景を知らせる。 ・BGMを流す。 ・楽曲にこめられた願いやそれぞれの立場の思いを考えさせる。 ⇒付箋に書き込み掲示 ・これまで培われたものを継承し、更に協力し合って、よりよい校風へと発展させてきたことを捉えさせる。 ・地域の方から支えてもらっていること、先輩からしてもらったこと、後輩にしてあげたいことなどを考えさせる。 ⇒個人発表

	<p>3 学校の伝統と思われるものをあげ、それを守り発展させるために、自分はどうのように取り組んでいったらよいか話し合う。</p>	<p>◎後輩に伝えていきたい上分のより良い伝統や校風とは何か。</p> <p>ワークシート 1 記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校行事に全員で協力し、全力で取り組める。 ・小中合同の行事があり、中学生が小学生の手本となっている。 <p>○最後の大切な行事に向けてどんな思いで取り組みたいか、自分の思いを書いてみよう。</p> <p>ワークシート 2 記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最後の大切な行事で、歌声を響かせたい。 ・よき伝統をつくりたい。 ・感動し、心に残る卒業式にしたい。 ・感謝の気持ちを伝えたい。 	<p>⇒個人⇒班会⇒全体発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合いのルールを意識させて取りませる。 <p>☆相手が理解しやすいように工夫しながら、自分の考えや気持ちを伝えさせる。</p> <p>⇒全員発表</p>
<p>終末</p>	<p>4 上分の卒業生や、地域の方からのビデオメッセージを見る。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・卒業生や地域の方からの思いに気づかせる。

7 板書計画

<p>○最後の大切な行事に向けてどんな思いで取り組みたいか</p>	<p>3班</p> <p>4班</p>	<p>1班</p> <p>2班</p>	<p>◎後輩に伝えていきたい上分のより良い伝統や校風とは何か</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業生 ・坂本浩美先生(音楽) 	<p>○楽曲にこめられた願いや思い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小島登校長先生 <p>写真</p> <p>写真</p> <p>写真</p> <p>旅立ちの日に</p>
-----------------------------------	---------------------	---------------------	--	--

旅立ちの日に

3年 氏名 ()



○楽曲にこめられた願いや思いを考えよう。

小島登 校長先生
(青色)



坂本浩美 先生
(黄色)



卒業生
(ピンク色)



1 後輩に伝えていきたい上分のよりよい伝統や校風とは何か。

(自分で考える→班で話し合う→学級全体へ発表)

2 最後の大切な行事(卒業式)に向けてどんな思いで取り組みたいか、自分の思いを書いてみよう。

(学級全体へ発表)

3 今日の道徳の時間の感想を書いてください。

